

2014年12月5日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2014年36号)

フラメンゴ地区で拳銃使用の連続強盗発生

12月5日(金)昼頃、フラメンゴ地区、総領事館直近ビル内の店舗で拳銃を使用した強盗事件が発生しました。同店舗では、先月7日にも同様の強盗事件が発生したばかりです。概要については以下の通りです。

1. 発生日時

5日(金)午前11時40分ころ

2. 場所

Armirante Tamandare (アルミランチ・タマンダレ) 通り31番地 (Flamengo地区)
「Galeria Machado de Assis」(ガレリア・マシャード・デ・アシース) 内
ロテリーア (宝くじ売り場)

3. 状況

- (1) 上記日時場所において、拳銃を所持した男2名が突然現れ、同店舗3つの窓口の従業員を拳銃で脅し、現金を奪った後、そのまま店舗前にあらかじめ用意していた車両に乗って逃走しました。
- (2) 犯人たちは発砲はしておらず、従業員らに怪我はありませんでした。
- (3) 同所はラルゴドマシャード駅、総領事館から近く、各種料金の支払いのため日本人の方々も多く利用しています。
- (4) 先月7日も同店舗で同様の手口の強盗事件が発生したばかりです。
- (5) 当館からは、州軍警察本部に対して、周辺の警備強化を申し入れていません。

4 当館からのアドバイス

- (1) 万が一強盗に出会ってしまった場合、できるだけ慌てず、冷静に行動しましょう。また、絶対に抵抗してはいけません。
- (2) できるだけ現金を持ち歩かないようにしましょう。
- (3) 今回の事件のように、リオでは昼間でも同様の事件が発生しています。常に警戒心を持って行動しましょう。